

平成23年度 宗像市議会報告会

〔開催期間：10/4～10/18〕

議会報告会の内容

◆平成23年第3回（9月）定例会の報告

（1）総務常任委員会報告

（2）建設産業常任委員会報告

（3）平成22年度宗像市一般会計歳入歳出決算報告

◆質疑及び意見交換会

《目次》

会場別参加者数及び担当議員	-----	1
質疑等一覧	-----	2
アンケート集計	-----	16



宗像市議会

平成23年宗像市議会議会報告会 会場別参加者数及び担当議員

日程	会場	対象地区	班	男	女	参加者	アンケート
10月4日(火)	旧中央公民館敷地内西側施設	河東	A	3	1	4	4
10月4日(火)	南郷地区コミュニティ・センター	南郷	B	4	1	5	6
10月5日(水)	池野地区コミュニティ・センター	池野	A	22	6	28	22
10月5日(水)	東郷地区コミュニティ・センター	東郷	B	9	6	15	15
10月5日(水)	ゆうゆうぷらざ	神湊	C	18	4	22	21
10月6日(木)	玄海小学校	田島	A	25	5	30	21
10月8日(土)	日の里地区コミュニティ・センター	日の里	A	10	6	16	13
10月8日(土)	大島地区コミュニティ・センター	大島	D	13	8	21	15
10月11日(火)	岬地区コミュニティ・センター	岬	B	23	3	26	25
10月11日(火)	赤間西地区コミュニティ・センター	赤間西	C	10	2	12	10
10月15日(土)	自由ヶ丘地区コミュニティ・センター	自由ヶ丘	D	8	1	9	9
10月16日(日)	赤間地区コミュニティ・センター	赤間	D	10	4	14	13
10月18日(火)	吉武地区コミュニティ・センター	吉武	C	12	5	17	16
合 計				167	52	219	190

班	議員名	担当	地区
A	田中 時宗	班長	河東地区コミュニティ
	小島 輝枝	総務	池野地区コミュニティ
	新留久味子	建産	田島地区コミュニティ
	三浦 貞雄	予算決算	日の里地区コミュニティ

班	議員名	担当	地区
B	花田 利和	班長	南郷地区コミュニティ 東郷地区コミュニティ 岬地区コミュニティ
	末吉 孝	総務	
	花田 鷹人	建産	
	神谷 建一	予算決算	

班	議員名	担当	地区
C	吉田 益美	班長	神湊地区コミュニティ 赤間西地区コミュニティ 吉武地区コミュニティ
	岩木 久明	総務	
	田原 敏美	建産	
	植木 隆信	予算決算	
	石松 和敏		

班	議員名	担当	地区
D	西山 隆	班長	大島地区コミュニティ 自由ヶ丘地区コミュニティ 赤間地区コミュニティ
	杉下 啓恵	総務	
	石橋 文恵	建産	
	小田 英俊	予算決算	
	日隈 一憲		

平成23年度 宗像市議会報告会 質疑等一覧

No	参加者	議会	担当	班	会場	実施日
1	渡船V字航路について、時間は現行どおりか。 高齢者運賃の無料は継続するのか。	地島へは距離が伸びる分、今より10分ほどかかる。 高齢者運賃の無料は市が全額を補助している。平成24年2月からは補助額は1/2になる予定。	08産業振興部	A	河東	H231004
2	市職員数の削減について、自治会の防災会議に市職員の出席を依頼したが、業務の都合で出れないといわれた。どうかしてもらえないか。	・市の財政を考えると、今後も職員の数減らしていきたい。市長もそう考え取り組んでいる。災害や事故のときは、職員数は多いほうが良いだろうが、市民ボランティアや消防団で対応するようにしてほしい。 ・市民の命と暮らしを守るために必要な人件費を確保するべきと考える。	02総務部	A	河東	H231004
3	災害の対応について、地域での防災対策がうまくいこう、行政がもっと指導してほしい。	地域防災組織により、自分の地域は自分で守るという機運を盛り上げてほしい。	02総務部	A	河東	H231004
4	議会報告会について、内容が身近かなものでないのでは人が集まらないのでは。地元のことを話題にしたらどうかと関心を持つのでは。	今後、地元の案件を取り入れるよう前向きに検討する。	01議会	A	河東	H231004
5	道の駅むなかたについて、魚売場をもっと拡充させ、観光拠点にするべきではないか。	今でも観光拠点として、他の観光資源とも連携してやっている。	08産業振興部	A	河東	H231004
6	議会報告会というタイトルがかたい。一般の人は来づらい。「議員と語ろう」などにしては。	議会の取り組みを知ってもらいたい機会だが、そればかりでも良くない。 今後、議会報告会のあり方を検討する。	01議会	A	河東	H231004
7	ふれあいバスとコミュニティバスと路線バスのバス停を一緒にする、連結を良くするなど検証してほしい。		02総務部	A	河東	H231004
8	市民税の減少について	団塊の世代の退職に伴う所得の減少が大きな要因。若い人の所得が低いのも問題がある。	98分類不能	B	南郷	H231004
9	団塊の世代の退職、少子高齢化に対する対策は	定住化施策に力を入れているが大きな効果は出ていない。工業団地を作ることも進んでいない。	03経営企画部	B	南郷	H231004
10	野坂にある安川電機の保有している土地について、開発される可能性は。 工業団地となると農業用水が不足することも考えられる。	市のまちづくりとしてこれまで丘陵地の開発を行ってきていない。野坂の土地は市としては、開発を考えていない。	03経営企画部	B	南郷	H231004
11	高齢者はゴミを出すのが大変。ゴミを運搬する台車などの補助ができないか。 ゴミの収集場所を増やしたいがルートや設置場所の協議などが大変で進まない。	ステーションの変更は毎年できる。自治会の中で協議が済み増やすことは可能である。	04市民協働・環境部	B	南郷	H231004
12	草刈作業中の事故後は、市の総合補償だけでなく、JAなどの保険に加入しているが自治会では限界がある。 労災のような生活面を補償するようなことができないか。		04市民協働・環境部	B	南郷	H231004
13	イノシシの加工処理場の進捗状況はどうなっているのか。	計画は進んでいる。	08産業振興部	B	南郷	H231004
14	竹林伐採について、宮田区から申請を出しているがどうなっているのか。	確認する。	08産業振興部	B	南郷	H231004
15	総合型スポーツクラブは、なかなか進んでいない。現在、体育指導員を中心に準備委員会で協議している。議会として総合型スポーツクラブについてはどう認識しているのか。	議会としては、市のスポーツ振興の方針についての異論はない。	04市民協働・環境部	B	南郷	H231004
16	土砂崩れが起きたが、市では被害が2軒出ていれば対応できるが、1軒だと対応できないとの説明だった。	個人の財産については個人で処理するのが原則。 対応する被害軒数については確認する。	02総務部	B	南郷	H231004
17	一斉清掃、公園愛護、道路清掃、河川清掃など担当課が分かれているのは、コミュニティとしてわかりにくい。	コミュニティ課が支援しているが所管がわかりにくいところはあると思う。自治会長に対しては、コミュニティ事務局が事業管理の支援を行ってはどうか。	04市民協働・環境部	B	南郷	H231004

平成23年度 宗像市議会報告会 質疑等一覧

No	参加者	議会	担当	班	会場	実施日
18	ふれあいバス、コミュニティバスについては、帰りの便がなくなった、役所への便がなくなった、乗り継ぎが不便という声がある。試行運行に比べると前後の便が増えたのでうまく活用していく必要がある。	市も再検討していく。コミュニティとして意見を上げてほしい。	02総務部	B	南郷	H231004
19	配布資料にはわかりやすく番号(ページ)をつけてほしい。		01議会	A	池野	H231005
20	平成24年3月31日にゆうゆうプラザを閉館するという通知が出ている。玄海地区民生児童委員は、27日に全会一致で反対の申し入れをしている。ゆうゆうプラザは営利目的の施設ではなく、地域住民の健康福祉増進が目的。住民は経営状態もわからない。合併による交付税が25年度までであるのであれば、そこまではなんとかしてほしい。各議員が閉館のことをどう受け止めているか意見を聞きたい。	全員協議会で報告を受けているが、賛否を決めるものではない。今後議案として提案されたときに賛否を決めることになる。ここでは各議員の個人的意見を述べる。 ・住民の理解が得られるのであれば節約のために施設を廃止することも必要。・玄海地域の福祉施設としては大きな役割を果たしてきており、地元の意向を配慮しながら検討すべき。・福津市の夕陽館のような運営を行えばうまくいくのではないかと。	06健康福祉部	A	池野	H231005
21	(ゆうゆうプラザ関連)福津の夕陽館の成功例もある。やり方次第では成功するのではないかと。いらぬところまで電気がついていてムダも多い。おとせる経費もあるのではないかと。		06健康福祉部	A	池野	H231005
22	(ゆうゆうプラザ関連)旧玄海町の財産であるが、住民の財産である。建設当初どのような展望があったのか。そもそも行政の展望が間違っていたのではないかと。譲渡先がなかったらどうなるのか。		06健康福祉部	A	池野	H231005
23	(ゆうゆうプラザ関連)旧宗像市の施設(中央公民館)はなくなっても他に代わる施設があるが、ゆうゆうプラザに代わる施設は旧玄海町にはない。		06健康福祉部	A	池野	H231005
24	(ゆうゆうプラザ関連)本日の議会からの回答は執行部から聞く説明と同じ。利用者は少ないが、利用している人の背景には貧困の問題がある。こちらからは田島・神湊が合併してできるコミセン建設費に何億円もかけるくらいなら、複合施設としてゆうゆうプラザを活用できないかという提案もしている。	執行部の説明では、住民の反対意見はないような雰囲気だったが、今日意見を聞いただけでもこの報告会の意味があった。生の声を聞いて解決策を考えていく。神湊・田島合併後の新しいコミセンに入浴施設を作ることも考えられる。住民の声の大小でできるできないが決まると思うので、説明会等で声をあげてほしい。	06健康福祉部	A	池野	H231005
25	都市計画について、市から90%は調整区域に入ることが決定していると聞いた。過疎化が進んでいる中、ますます人が住めなくなり活性化に逆行する。準都市地域に指定してから1年半。状況は何も変わっていないので今のままでいいのではないかと。線引きには反対。	線引きはされていない。線引きする方向でも進んでいない。今しようとしているのは都市地域の指定。県に届出をして決定をする。都市地域に指定されても何の制限もないし、税金にも関係ない。将来線引きするかしないかはあらかじめ相談することになる。	07都市建設部	A	池野	H231005
26	市都市計画課にも電話で聞いたのだが、もう決まっているという説明だった。線引きは終わっているのか。		07都市建設部	A	池野	H231005
27	10年たっても土地が売れない状況。乱開発はされない。お金がないならもともと企業を誘致できないのか。今現在ある住宅地のなかで、シンナーのにおいや騒音のひどい企業について市は黙認するのか。(玄海ロイヤルホテルの近くにある)	何もしない白紙の状態では、乱開発される可能性がある。住宅地のなかにそういう開発がされないように、住宅地や商業地域といった地域を決めていくために都市計画があり、そのための手続を進めている。	07都市建設部	A	池野	H231005
28	9月29日のコミュニティでの市からの説明では、「玄海地域の大部分が市街化調整区域になると考えられます」という文書があり、議員の説明とは違うのではないかと。はっきり24年度中に手続を取りたいという説明があった。都市区域の説明もあったが、線引きが目的ということを出した説明であった。	少なくとも自分は直接説明を聞いた。都市地域に指定をする、線引きはまだ先の話で、そのときは住民と話をしますと聞いてきた。みなさんの話と違うので、再度確認させてほしい。	07都市建設部	A	池野	H231005
29	議会はこの問題に慎重に対応するということがか。	全協などで執行部に説明を求めたい。議員もそれぞれ意見ももっているから、ここでするとは言えない。議会として線引きするという説明を受けていないので、まず説明を求めて議会で議論して皆さんに返事するという約束でどうか。	01議会	A	池野	H231005
30	行政側が説明すること、議会が受け取っていることが違う。ゆうゆうプラザのことも都市計画のことも合併協定のことが頭にある。一方的な説明が多い。執行部の説明は合併の際の協定に基づいてゆうゆうプラザを閉館とするという言い方。	合併協議会ではそのような細かい話はなく、事務レベルであったのかもしれない。調べてみる。	06健康福祉部	A	池野	H231005
31	ここまでの話で、議会と執行部のコミュニケーション不足が目立つ。議員の勉強不足が目立つ。地域のことをもっと勉強して報告会にのぞんでほしい。		01議会	A	池野	H231005

平成23年度 宗像市議会報告会 質疑等一覧

No	参加者	議会	担当	班	会場	実施日
32	冒頭の挨拶で市長と対峙する形で議会はあったと言われた。本日の話を聞いていると市の財政ばかり気にして、住民の財政(負担)を考えていない。民間に移譲されると、市の財政は潤うかもしれないが、住民の財布は逼迫する。それがいいのかどうかを考えるのが議会ではないのか。住民の代表としてまずは住民の声を聞くという立場で聞いてほしい。執行部と話しているような感じがする。	議員それぞれ考えを持っていることは承知してほしい。基本的には、宗像市はどこに優先的にお金を使うか、お金の使い方がこれでいいかといったことをいろんな角度から判断している。財源がないと何もできない。そういう意味で議論していることを理解していただきたい。	01議会	A	池野	H231005
33	介護保険会計の51億円という数字に驚いた。保険料は満額とられているが、自分ではできるだけ介護を受けなくていいように健康管理もしている。行政は老人の健康管理に取り組んでいるのか。ちょっと手術したら介護保険だ、障害者手帳だの身近で目にすることもあり理不尽に感じることもある。	介護保険は、かかる費用の50%は国・県・市の負担。30%は40歳から64歳の保険料。65歳以上の高齢者が負担している保険料は20%。	06健康福祉部	A	池野	H231005
34	地島と鐘崎は渡船でつながり、数十年の交流があった。渡船条例改正で鐘崎には1便も来ない。フェリーが停められないのはわかるが、客船だけでも月何便か就航させることはできないのか。	地元の人も参加している渡船事業運営審議会では、当初三角航路も検討されていたが、もっと効率的なやり方しようということでV字航路に最終決定した。鐘崎にはフェリーをつける機能がない。地島住民は、車検などのとき自前で船を出していた。そういう利便性を十分考慮してほしいということが発端になり、鐘崎港をフェリーが着岸するように整備すると莫大な費用がかかるので、神湊を拠点にして航路再編することが検討されたようである。また三角航路については、大島と地島は交流が薄いということで、V字航路になったようである。 鐘崎にも着けてほしいという意見もあるし、神湊に集中してほしいという意見もある。鐘崎の住民も含めて審議会を作ってその中で決めているので、議会がそれはダメとは言いきれない。 行政は審議会が出した答申によって決めましたと言って来る。地元の人も入って決めているといわれると議会は覆しにくい。	08産業振興部	A	池野	H231005
35	さつき松原の管理はアダプト制度でなんとか保っている。景勝地と謳っている割には市の予算が少ない。唐津(虹の松原)ではボランティアが6000人で市も力を入れている。宗像市も本腰を入れて取り組んでほしい。		04市民協働 環境部	A	池野	H231005
36	コミュニティの将来像について、検証審議会の答申も見たが具体性に欠ける。コミュニティ活動は住民の自主的な活動であるが、どの部会でも市のやるべき内容でもある。将来的に活性化していくためには予算も必要。	答申を受けて、執行部が具体的な施策を予算として計上してくる。議会としても、いろんな意見があるので、予算計上前に全協などで議論する場を設けたい。	04市民協働 環境部	A	池野	H231005
37	議会は行政のチェック機能を果たしているか。市民の代弁者であることを考えてもっとつっこんでチェックしてほしい。		01議会	A	池野	H231005
38	コミュニティの運営にあたり、役員は忙しすぎる。市の支援体制もないと、このままではコミュニティも崩壊する。	コミュニティも自己決定、自己実行、自己責任がある。行政が言ってきたことを全部受ける必要はない。補助金をもらうためにいろいろな行事をするのではなく、事業をするために補助金をもらってくれと地元でも話している。市は仕事をどんどん言ってくる。断る勇気も必要。	04市民協働 環境部	A	池野	H231005
39	コミュニティは地域の住民のことを考えて、いろいろな活動をしている。自分たちで決めて、責任を取るという考えでは役員はできない。地域をよくするために自分たちも頑張るから、市もコミュニティの活性化を考えてやってほしい。	コミュニティについては、答えがない。ここまでしたら終わりというものがない。みなさんのほうがいろんな問題を感じていると思うので、会長会等を通じて意見を出してほしい。	04市民協働 環境部	A	池野	H231005
40	検証審議会が行ったワークショップも答申がでるちょっと前に行った。市民が頼れるのは議員しかない。こういう会議があることはありがたいと思っている。		01議会	A	池野	H231005
41	22年度に学童保育の指定管理者が変わり、昨年の学童まつりは参加者が半減してさびしかった。指定管理者と保護者会が分断されていると感じる。議会はどう感じているか。	学童保育が新しい指定管理者になって2年目。指定管理者の指定時に議会としても地域の民生委員や保護者会との関係について付帯決議(努力目標)をつけたが現実には守られていない。次の指定管理時に地域の方や保護者が意見を出していくことも大事ではないか。 新しい指定管理者になって300人児童数が減った。学童保育に行かずに地域のなかでどうすごしているか懸念している。執行部も今の利用者の声を聞きながら指定管理者の指導監督をしていくとしている。 学童保育については議員もいろんな意見を持っている。学童児童数が減っているのも事実であるが、申込自体が減っている。学童保育は学校が終わって家に1人でいなくてはいけない子ども達を預かる場所。申込みに対しては100%受け入れている。個人的には学童保育に行かなくていい子ども達が増えることはうれしいことだと思う。親や兄弟が家にいるということは家庭円満でいいことではないか。	05子ども部	A	池野	H231005
42	家に帰ってみてくれる人がいるかどうかは実際にはわからない。今の学童保育に不満があるから行かない(申し込まない)のではないかと。調査するべきではないか。	事実はわからない。今の父兄の話を聞くと、夏休みだけの受入をしたり、指導員が有資格者になり感謝の声も聞く。これまで要望の多かった延長保育を10月から試行実施するなど新しい取り組みもしている。改善もやりつつある。	05子ども部	A	池野	H231005

平成23年度 宗像市議会報告会 質疑等一覧

No	参加者	議会	担当	班	会場	実施日
43	人口一人あたりの借金はいくらか。	約27万円	03経営企画部	B	東郷	H231005
44	基金が十分にあるが、将来を見据えた開発などに投資すべきでは。		03経営企画部	B	東郷	H231005
45	県道を市道に移管するメリットは。	市の管理が増えるだけ。	07都市建設部	B	東郷	H231005
46	大震災に伴う財政上の影響は。	東郷駅の北口整備事業やV字航路も12月から来年2月に先送り。コミュニティバスも納品が遅れている。	03経営企画部	B	東郷	H231005
47	東郷駅の改修が進まないのは。赤間駅との違いは。	赤間駅は区画整理事業。事業費約80億で実施。今年度には換地が終わる。赤間駅整備事業にめどがついたら、東郷駅にとりかかる。市案に対してコミュニティから反対意見があがっているが、平成24年度中に計画決定しないと合併特例債の適用ができないので市は急いでいた。市は地元の意見を聞いて計画案を見直すべきだ。議会で議決権はない。	07都市建設部	B	東郷	H231005
48	東郷駅東口の市の案は問題がある。多額のお金をかけているのだから、将来に街の発展につながるような整備を行うべき。市長、職員は地域の声を取り入れない。市民の要望は無視されている。	地域住民が一体となって市長に提言しては。	07都市建設部	B	東郷	H231005
49	東郷駅が区画整理事業とならないのは。	地権者の意向がある。	07都市建設部	B	東郷	H231005
50	若い人が住みたくないとやっている。将来への展望がない。若者が住みたいと思う街にしないといけない。		03経営企画部	B	東郷	H231005
51	終末処理場の近くにいのししの解体処理施設ができるとの文書がきた。コミュニティへは情報はない。	担当課に確認する。	08産業振興部	B	東郷	H231005
52	東郷駅東口周辺は、消防車や西鉄バスなどでしばしば交通が混雑する。		07都市建設部	B	東郷	H231005
53	行き止まりの市道がある。区に払い下げてもらえるのか。	行政区で要望すれば市は検討する。	07都市建設部	B	東郷	H231005
54	48号議案関連して。市は差し押さえをやっているが、厳しすぎるのでは。	市は何でも相談室を設けて、滞納者などの相談にのっている。生活再建のアドバイスを行い、最後には納税できるようにする。	03経営企画部	B	東郷	H231005
55	日の里6丁目、コリックスへ抜ける道に一軒立ち退かない家がある。大型車は通行しにくい。今後市としてはどうするのか。	都市計画道路ではないので、行政代執行できない。一人暮らし。本人は交渉に応じないと断言している。	03経営企画部	B	東郷	H231005
56	学童保育について、10月から延長保育が始まったが、事前に保護者への十分な説明がなかったと聞いた。宗像方式が引き継がれていない。市は管理をしっかりしてほしい。		05子ども部	B	東郷	H231005
57	学童保育の宗像方式は地域の人たちに支えられて築きあげてきた。学童保育は少子化対策、定住化施策においても重要。今のやり方では弊害になっている。	2年間で300人減っている。問題意識は持っている。	05子ども部	B	東郷	H231005
58	学童保育を指定管理制度に適用するのはそぐわない。指定管理は不安定。議会でもあり方を検討してほしい。市の責任は大きい。		05子ども部	B	東郷	H231005
59	学童保育、300人減った理由は把握しているのか。	児童数減は、テノコーポレーションに変わったことが理由ではないと執行部は説明している。	05子ども部	B	東郷	H231005
60	定住化施策について、議会は執行部に追及しているのか。	定住化施策は議員の方から様々な案を提案している。執行部が追いついていない。	03経営企画部	B	東郷	H231005

平成23年度 宗像市議会報告会 質疑等一覧

No	参加者	議会	担当	班	会場	実施日
61	市長へ市民の要望や意見はちゃんと届いているのか。		98分類不能	B	東郷	H231005
62	給食費の滞納への対応は。	税ではないので差し押さえできない。 収税課は税、保育料、給食費等の一元的な収納対策を検討している。	05子ども部	B	東郷	H231005
63	東郷駅の北口整備の進捗状況は、23年度の調査費の予算はついているのか。計画の青写真がまだできていないと考えてよいか。	市長が県に陳情に行つたと聞いた。 市は市案で計画を進めようとしている。	07都市建設部	B	東郷	H231005
64	宗像福岡線都市計画道路の延伸進捗状況は。	東郷駅北口の整備、橋梁が先。道路整備は事業化さえされていない。	07都市建設部	B	東郷	H231005
65	生活が苦しい人が多い。地方は国に声をあげるべき。一方で地方も独自に解決策を作り出すべきだ。		98分類不能	B	東郷	H231005
66	議員は職業化している。議員数は減らすべきではないが、歳費を下げることを検討すべき。	議会改革調査特別委員会で審議している。12月議会で結果を報告する。	01議会	B	東郷	H231005
67	合併特例債の額は総額どれくらいなのか。赤間駅北口周辺整備事業はそのうちどれくらいを合併特例債を活用しているのか。	総額で約300億円。事業の詳細については後日報告する。 赤間駅北口周辺整備事業では、事業総額は約80億円で合併特例債は約54億円。	03経営企画部	C	神湊	H231005
68	国民健康保険について、所得割8%は高い。運営が厳しいのであれば、一般会計からの繰り入れはできないのか。	所得割については、周辺自治体と同様である。一般会計から法定内での繰り入れは行っている。	06健康福祉部	C	神湊	H231005
69	国民健康保険を県が運営する話はどうなっているのか	県が一元化して行うことは、すぐ実現する話ではない。	06健康福祉部	C	神湊	H231005
70	空き家条例について、調査後はどういう対応をとるのか。段天自治会に、管理不全の空き家があり、市に要望を上げているが、解決していない。この条例で解決できるのか。	最終的には、氏名等の公表を行う。個人の財産権の観点から、行政代執行までは踏みこんでいないので、限界はある。市に、段天自治会の件は伝える。	02総務部	C	神湊	H231005
71	神原自治会の中に私道のため、下水道が整備されていない地区がある。住民組織を立ち上げて地権者と交渉しているが、進展していない。特定環境保全等下水道事業特別会計の中に、私道の買い取り予算を計上して市に主体的に関わってほしい。	市も解決に向けた努力はしている。専属の担当を置くと考えている。	07都市建設部	C	神湊	H231005
72	玄海小学校の建替えについて、小中一貫推進のために玄海中に併設するとのことだが、玄海東小、地島小は同じ中学校区でも離れている。一貫教育の中で不公平感を感じる。一貫教育の検証がなされていない中で建設が進むことに不安を感じる。議会で検証されて決まるのか。	議会への説明はあるが、教育委員会で方針が議論され、議会は予算で審議する。玄海東小学校は、10年後の建替えのときに、場所の議論があると思う。教育委員会には伝える。	11教育部	C	神湊	H231005
73	池友会のヘリポートについて、現在は給油のみの利用。診療所もすぐに閉鎖になった。誘致当初の約束と違う。企業誘致は市の責任である。議会も市と協議していただきたい。		03経営企画部	C	神湊	H231005
74	道の駅について、交通事故が多発している。信号機の設置を要望しているので、議会からも働きかけて欲しい。貝掘りの時期など駐車場が足りない。道路を挟んだ土地に駐車場を整備し、地下道を設置すれば解消すると考える。	信号機設置は、議会も協力する。	07都市建設部	C	神湊	H231005
75	ゆうゆうぶらざは残して欲しい。入浴客も多い。年間3,000万円の赤字だから閉館するとの説明だが、ユリックスはもっと赤字。ゆうゆうぶらざがなくなれば、神湊地区の避難場所がなくなる。メイトムは市民活動交流館になっている。保健福祉施設はゆうゆうぶらざだけで、重複しなくなったのに廃止するのか。廃止ありきの説明会では納得できない。	宗像市と玄海町が合併するときに、メイトムとゆうゆうぶらざは統廃合の対象になっている。全員協議会で売却する方針の報告があった。議案として出てきてから議会として判断することになる。請願という手法もある。	06健康福祉部	C	神湊	H231005
76	松枯れ対策について、松くい虫の駆除に本気で取り組んでもらいたい。	議会として営林署に陳情に行っている。市には伝える。	04市民協働・環境部	C	神湊	H231005

平成23年度 宗像市議会報告会 質疑等一覧

No	参加者	議会	担当	班	会場	実施日
77	アコムが取立てに納得しない理由は、租税債権は優先されなければならない、市は罰則適用など厳しく対処すべきでは。過払金返還請求権の差押えに関する総務省の見解は。	総務省の見解については、審査では明らかにならなかった。収納業務は他市よりも厳しく行っている。訴訟以上の手段については勉強する。	03経営企画部	A	田島	H231006
78	渡船条例について、往復切符を購入する際、身分証明書等で島民であることをチェックするのか。	往復切符は島内でしか販売していない。不正ができないようなことは考慮しなければならない。	08産業振興部	A	田島	H231006
79	地域密着型施設の建設について、なぜ、日の里地区では反対運動が起きたのか。	総論賛成各論反対。日の里住民も必要な施設との認識はあるが、自宅の近くに施設が出来るのは迷惑というのが実情であった。	06健康福祉部	A	田島	H231006
80	空き家条例について、実態調査のときに、登記簿の調査も行うのが良いのでは。		02総務部	A	田島	H231006
81	渡船代について、高齢者の割引はどうか。	高齢者の運賃補助は福祉の管轄、子どもの通学定期の補助は教育委員会の管轄となるので、この条例改正には入っていない。V字航路就航に併せて見直しを行う予定である。	08産業振興部	A	田島	H231006
82	改善提案書について、議会は内容を把握しているのか。	議会は把握していない。	01議会	A	田島	H231006
83	改善提案書について、市で対応できない場合は、はっきりできないと地域に伝えて欲しい。毎年同じ内容の提案書を提出するのは大変である。		04市民協働・環境部	A	田島	H231006
84	V字航路になった経緯を。航路再編に伴って、地島は、岬地区コミュニティから、新しい玄海地区コミュニティへ領域が変わる。	渡船事業運営審議会の中で議論された。当初は大島と地島を結ぶ三角航路も検討されたが、島同士の交流がなく必要性が薄かった。港を効果的、効率的に利用するために神湊を拠点としたV字航路となった。	08産業振興部	A	田島	H231006
85	地島の港の両方にフェリーは着くのか。	白浜に着く。フェリーが就航できるよう浮き桟橋を整備する。	08産業振興部	A	田島	H231006
86	平成26年度から交付金が減るとの説明があったが、議員の数は減っていくのか。	昨年12月から、議会改革調査特別委員会を設置して、議論してきた。定数については、合併時に率先して削減してきたことと、報酬については、若い人の選挙に立つ機会を確保する意味からも現状どおりとなった。	01議会	A	田島	H231006
87	議員の報酬はいくらか	月額441,000円。手取りは27,8万円程度になる。	01議会	A	田島	H231006
88	いのししの被害が甚大である。3市で進めている加工処理場の進捗状況は。	宗像市内で、場所の選定中である。建設にあたって周辺住民が反対するとできない。地元の協力をお願いしたい。	08産業振興部	A	田島	H231006
89	避妊させるなど、いのししを増やさない方法を調べて欲しい。		08産業振興部	A	田島	H231006
90	加工処理場について、田島区に建設の打診があったが断った。説明では、田島の財産区の土地に、市が建物を整備し、管理は猟友会が行うとのことだった。区は、土地を提供するだけで、雇用などのメリットがなかったため断った。肉をどうするか明確な方針が定まっていないのも問題である。	処理した肉をどう販売するかが課題である。	08産業振興部	A	田島	H231006
91	猟友会も高齢化してきている。捕獲、と殺できる人材の養成をお願いしたい。		08産業振興部	A	田島	H231006
92	箱罟の資格を持つと、猟友会会費も含めて年間2万4千円程度費用がかかり、狩猟税を年間8千円収めている。他に箱罟代、えさ代もかかり負担が大きい。	補助については市に要請していく。請願などで具体的に相談して欲しい。	08産業振興部	A	田島	H231006
93	田島地区と神湊地区は、合併する。議会はどうか考えているのか。	合併の報告は受けている。地元の見解を尊重した対応として、合併については歓迎している。	04市民協働・環境部	A	田島	H231006

平成23年度 宗像市議会報告会 質疑等一覧

No	参加者	議会	担当	班	会場	実施日
94	コミュニティ施策検証審議会の答申について、どう考えるか。	議会としても、答申に対する市の対策を聞きたいと考えている。コミセンの利用料は地区で差があり、まちづくり交付金の配分と合わせて議論する必要がある。答申どおり活動費を増やすことは市の財政上難しい面もある。	04市民協働・環境部	A	田島	H231006
95	コミュニティ役員の中でも、区長は特に大変。手当てを検討して欲しい。	コミュニティの事務量が増えている中、コミュニティが活性化していけるようにするのが議会の役目であると考え。	04市民協働・環境部	A	田島	H231006
96	コミュニティへの業務は、市から丸投げ。それぞれの役割分担を明確にする必要がある。	住民自治を進めるうえで、市職員がどうかかわるのか、自治をどう進めるのか、課題も見えてきている。	04市民協働・環境部	A	田島	H231006
97	議会報告会については、他のコミュニティの様子も知りたい。	後日、報告する予定である。	01議会	A	田島	H231006
98	空き家条例について、判断基準は個人によって違うが、管理不全の定義は。市に情報提供するの誰か。改善提案書はどのようなものか。	はっきりした定義はない。原則としてコミュニティを通して改善提案書で報告する。個人でもできる。	02総務部	A	日の里	H231008
99	小規模多機能型老人施設について、市の説明が不十分であったので、住民は単なる迷惑施設ととらえた。市は誠実な対応を。	市は住民への説明や了解を業者に任せて、積極的に介入していないかった。市が主体的にやるように指導したい。	06健康福祉部	A	日の里	H231008
100	改善提案書について、住民は存在すら知らない。周知してほしい。道路補修は改善提案書の提出が必要なのに、空き家の管理不全は直接通知が可能であるの矛盾があるのでは。	改善提案書の提出を原則としている。	04市民協働・環境部	A	日の里	H231008
101	区長の仕事について、仕事内容(改善提案書のことも含め)を市のHPに掲載し市民に周知する努力をしてほしい。		04市民協働・環境部	A	日の里	H231008
102	空き家条例について、最終的に公表しても効果がないのでは。	条例には罰則規定はない。	02総務部	A	日の里	H231008
103	東郷駅日の里口は、店もなく夜は真っ暗。日の里地区の活性化を市はどう考えているのか。	高齢化率も高く、まとまった土地もない。日の里内で人口増は望めない。	03経営企画部	A	日の里	H231008
104	高層アパートは入居率63%程度。市はURと今後の対応など話し合っているのか。市の定住化施策は若い人のニーズに合っていない。		03経営企画部	A	日の里	H231008
105	ふれあいバスについて、日の里地区からサンリブに買い物に行けなくなった。ユリックスへもイベントの時間にちょうどよい便がなくなった。日曜日運休するのはおかしい。	審議会で決定したことなので尊重したい。半年間検証して、ダイヤの見直しを行う予定。	02総務部	A	日の里	H231008
106	西鉄バスの日の里循環バスについて、通勤時間以外はユリックスへ乗り入れるようにしてほしい。	申し出はする。	02総務部	A	日の里	H231008
107	東郷駅北口整備をする際は、駅前に路線バスが入るようにしてほしい。	計画では入っている。	02総務部	A	日の里	H231008
108	6丁目の道路について、立ち退かない家が一軒ある。交通安全のためにもどうにかしてほしい。	市に伝える。	02総務部	A	日の里	H231008
109	学童保育について、保護者に十分な説明がないまま延長保育が始まった。宗像方式が引き継がれておらず、安心して預けられない。指定管理制度は学童保育にそぐわないので検証してほしい。	市に伝える。	05子ども部	A	日の里	H231008
110	コミュニティ答申について考えを。コミュニティ施策は住民に負担と責任を増やしている。		04市民協働・環境部	A	日の里	H231008

平成23年度 宗像市議会報告会 質疑等一覧

No	参加者	議会	担当	班	会場	実施日
111	東郷駅日の里口は、赤間駅のようにならないか。駐車場もない。	日の里口整備の具体的計画はない。	07都市建設部	A	日の里	H231008
112	議会中継は良い。今後も続けてほしい。		01議会	A	日の里	H231008
113	渡船料金の改定については、島民への配慮があり感謝している。ただ、通学定期では月1,000円の値上げになっている。特に教育に対して、手厚くしてほしい。	島民の高齢者は従来どおり無料。通学定期は1/2補助から全額補助。妊婦検診での利用も全額補助。2月1日の条例改正にあわせて行う予定である。	08産業振興部	D	大島	H231008
114	七夕など離島振興に取り組んでいる。チャーター便、2時間以内であれば何回出しても109,900円。2回以上出せば安くなった。ただ、1回だけだと割高になった。		08産業振興部	D	大島	H231008
115	決算報告では、直診勘定、渡船会計など大島に関する部分は、詳細の数字を出して欲しい。	次回からは、地区用に資料を用意していきたい。	03経営企画部	D	大島	H231008
116	渡船料金について、大人1人に対して、幼児1人が無料となっている。2人目、3人目の幼児は有料である。病院など1人診察してもらうときでも兄弟も一緒に連れて行く。渡船料金の負担が大きい。市には、要望しているが変わらない。		08産業振興部	D	大島	H231008
117	いのしし被害について、箱篋の資格取得に伴う負担が大きい。補助をお願いしたい。		08産業振興部	D	大島	H231008
118	駆除した、いのしし一頭あたりの補助を復活してほしい。箱篋のえさ代などに当てることができる。		08産業振興部	D	大島	H231008
119	いのししが道路法面を深く掘っており、がけ崩れ等の危険もある。市は改善提案書での対応をいつているが、市道を巡回パトロールし、市自ら危険箇所を把握してほしい。		08産業振興部	D	大島	H231008
120	ふれあいバス、コミュニティバスについて、V字航路により、神湊が大島、地島の拠点となる。神湊から東郷駅への直行ルートを作してほしい。	意見は承る。2月のV字航路の就航にあわせて改定を協議していくことになる。	02総務部	D	大島	H231008
121	渡船とコミュニティバスとの乗り継ぎの時間に余裕がほしい。	意見は承る。2月のV字航路の就航にあわせて改定を協議していくことになる。	08産業振興部	D	大島	H231008
122	神湊の浮き桟橋について、宗像漁協としては、魚の荷揚げ場として利用できる形で協議を進めていたが、軽トラしか入れず、荷揚げ場としては使用できない。担当課からの詳しい説明はまだだが、当初の計画から変わっている。	初めて聞く話である。荷揚げ場については鐘崎港に整備すると聞いている。	08産業振興部	D	大島	H231008
123	神湊の整備について、遊船業者との協議を行っていないのでは。		08産業振興部	D	大島	H231008
124	救急車が入れるような措置も必要である。		08産業振興部	D	大島	H231008
125	住宅問題について、若い人が住む家がない。市営住宅の建設をお願いしたい。	市営住宅の抽選については、公平平等の観点から優先は難しい。一般住宅については、島民優先となった。	03経営企画部	D	大島	H231008
126	更地の市有財産が島内にある。住宅用地として、競売に出すことができないか。		03経営企画部	D	大島	H231008
127	大島からは、市議会議員が出ていないので、声が届きにくい。議会報告会もいいが、議員とのフリートークの場を作してほしい。		01議会	D	大島	H231008
128	漁協青壮年部の奉仕活動で大島もっている。活動資金が確保できるような活動の場を増やせないかと考えている。		98分類不能	D	大島	H231008

平成23年度 宗像市議会報告会 質疑等一覧

No	参加者	議会	担当	班	会場	実施日
129	渡船の問題もゆうゆうプラザ廃止の問題も地元では調整が難航。議会は経済性だけで議論していないか。		01議会	B	岬	H231011
130	議員定数、議員報酬等についての議論の結果は。	昨年12月から議会改革特別委員会で、議員定数、報酬、費用弁償等を議論している。最終的には12月議会で決定してから報告する。	01議会	B	岬	H231011
131	渡船条例改正について。鐘崎港発着便を廃止した法的根拠はあるか。V字航路にする利点は何か。渡船料金の算出方法について、航路全体の効率性等議会でもう調査し、判断されているか。	地島にフェリーを就航させることが最大の理由と認識している。料金等については渡船事業運営審議会で細かく審議されている。議会でも料金の値上げや離島振興策のあり方についていろいろ議論がわかれたが、最終的には可決した。国に対して、離島航路の助成金を手厚くするよう要望もしているが非常に厳しい状況である。	08産業振興部	B	岬	H231011
132	公共交通審議会の答申は市に出され、その上で議会にかけられていると思う。政務調査費等を使うなど、議会が主体的に公共交通について検討調査したことはあるか。	3常任委員会は、市が提案してくる議案の審議と別に、閉会中にテーマを決めて所管事務調査を行っているが、渡船事業については、調査していない。	01議会	B	岬	H231011
133	議会は執行部から提案されたらOKを出すだけの存在、イエスマンではないか。	本日は議会として決まったことの報告をしている。各議員が個人としては反対討論したり対案をぶつけたりしている。すべてイエスマンというわけではない。議案に対する議員個人の賛否も議会報で公開している。	01議会	B	岬	H231011
134	議会として議会報告会をするのではなく、議員個人が報告会をするべきではないか。	議員個人でも報告会はしている。宗像市議会は、議会基本条例を作って議会自らが市民に開かれたものとなるよう変わろうとしている。議会報告会はその1つで、地域で意見を聞くというものである。	01議会	B	岬	H231011
135	議会報告会の開催時間が夜ばかりで昼間あるのはここ1ヶ所だけ。時間設定に不満がある。	日中の開催についてもお願いしたが、各地区と協議した結果、夜間開催が多くなった。	01議会	B	岬	H231011
136	空き家条例はどういう事例を想定しているのか。	長年放置されている空き家などで、火災等の不安があっても今までは行政も調査しようがなかったが、この条例制定により、登記情報等を調べることが可能になる。	02総務部	B	岬	H231011
137	航路の変更については地元も不満はある。地域に説明があったのは、公共交通審議会で決まった後。大反対したが覆らなかった。経費削減とか離島住民が望んだとか理由はあるが、国が進める行政改革の一貫で港を集約するということで理解した。今後の航路運営は人間らしい運用されるよう要望する。		08産業振興部	B	岬	H231011
138	航路の見直しは県の指導が強かったのか。	地島航路は玄海町、大島港路は大島村であったが、合併後、1自治体1航路ということ国交省が制約してきた。港を1箇所に集約すればターミナル整備等についても補助がある。結果としてこういう形になった。	08産業振興部	B	岬	H231011
139	反対はできないのか。ある一部を犠牲にして補助金にとびついただけではないか。議会としてももう少し妥協案が出せなかったのか。審議会に任せっぱなしではないのか。	フェリーを就航させるための棧橋等の整備には莫大な費用がかかる。その補助金の交渉先も国交省で反対はしにくい。	08産業振興部	B	岬	H231011
140	生活保護に民生委員として関わっているが、生活保護を受けている人は働くより保護を受けているほうが多いと言っている人もいるのが現実。生活保護担当課に見直すように話しても何も変わらない。市が議会に報告している内容は、いい部分だけ。現実を理解してほしい。	生活保護担当課も、生活保護世帯で育った子どもが再び生活保護を受けることがないように就学、就業支援等努力している。申請そのものも厳しくなっている。	06健康福祉部	B	岬	H231011
141	フェリー就航のために建設した浮き棧橋の整備費は。	地島(白浜)が1650万円、神湊が約2億円。フェリーは地島に月2便就航する。	08産業振興部	B	岬	H231011
142	コミュニティバスについて、池野、鐘崎は以前より不便になった。見直しできないか。		02総務部	B	岬	H231011
143	コミュニティバスは西鉄バスと競合しない路線にしている。西鉄バスがサンリブに直行するようになり便利になったという意見も聞く。		02総務部	B	岬	H231011

平成23年度 宗像市議会報告会 質疑等一覧

No	参加者	議会	担当	班	会場	実施日
144	コミュニティバスの路線作成の際に乗り継ぎの場所を作るという当初の説明だったが、全然できていない。時間もあっていない。	来年2月に向けて、いろんな意見を踏まえてできる点は改善する。	02総務部	B	岬	H231011
145	鐘崎の待合所は2月以降どうなるのか。解体するのもつたいない。	コミュニティで意見を出してはどうか。執行部にも伝える。	02総務部	B	岬	H231011
146	議会報告会で地域に出てくるなら、農業、漁業の実態を含めてもっと勉強してきてほしい。		01議会	B	岬	H231011
147	新聞で「修正しない、提案しない、公開しない」の3ない議会が全国で4割あると見た。宗像市議会の状況を各議員はどう考えているか。	各議員より回答	01議会	B	岬	H231011
148	ゆうゆうプラザの廃止について議会はどうか対応するのか。	執行部より説明は受けている。議員はそれぞれ違う受け止め方をしており、議会としてこうだとは言えない。	01議会	B	岬	H231011
149	70歳以上高齢者の渡船料金助成がなくなるという話があるが、議会はどうか対応するのか。	補助金については渡船条例には入っていない。本土側から島に渡る高齢者の助成金を全額助成から2分の1にする方向で検討されている。	01議会	B	岬	H231011
150	高齢者渡船の助成対象は宗像市民か。	宗像市民のみ。	06健康福祉部	B	岬	H231011
151	鐘崎の漁村集落排水設備は、旧玄海町時代に総事業費7億6千万円で完成したが、当時鐘崎漁協は4年間で2000万円の負担をした。		04市民協働・環境部	B	岬	H231011
152	都市計画は合併条件だったという話がある。都市計画決定することの、住民にとってのメリットデメリットを明らかにしてほしい。議員の考えを聞きたい。	都市計画区域の指定には2種類ある。旧宗像市は全域を市街化調整区域と市街化区域の線引きしている。合併時、旧玄海町区域で山林分譲が76箇所くらいあった。こうした無計画な山林分譲をストップするために、準都市計画の指定を行っている。(線引きせずに市街化区域指定だけするやり方と準都市計画区域指定をする2つの方法があった。県が一自治体のなかに線引きをする市街化区域と線引きしない市街化区域指定と2種類の指定はできないという方針を示したので準都市計画区域の指定をした。)現時点では線引きは具体的にはない。線引きには、人口密度や将来予測など基準がある。土地の制限や固定資産税にも影響するので簡単には線引きできない。旧宗像市でもスタートから決まるまで20年近く要している。	07都市建設部	B	岬	H231011
153	鐘崎波止場の工事は28年度完成を目指していたが、震災の影響で遅れると聞いた。完成予定はいつか。	平成33年度完成予定。	07都市建設部	B	岬	H231011
154	波止場が狭く、トラックも離合できない。魚の選別機もない。何とか早く完成できるよう努力してほしい。		08産業振興部	B	岬	H231011
155	陸揚げ場の労働環境も悪い。しなくてはいけないことはたくさんある。市民債を発行するなど、知恵を出し合っしてほしい。		08産業振興部	B	岬	H231011
156	下水道事業会計について、歳入決算額25億に対し、歳出決算額30億であるが。	収益収支は5億円黒字。資本的収支は9億7千万円赤字。下水道事業会計は107億円起債残高が残っている。	07都市建設部	C	赤間西	H231011
157	神湊一大島間の渡船代550円は高い。うみんぐができたのに料金をあげて、本当に大島を活性化することを考えているのか。	渡船は国の補助金で運営されている。新船就航時も料金を上げなかった。料金は運輸局との協議の上決定している。 70歳以上の補助金は半額になる予定。	08産業振興部	C	赤間西	H231011
158	高齢者は大島に釣りに行くのを楽しみにしている。無謀だ。無料化は継続してほしい。	意見はもちかえる。	06健康福祉部	C	赤間西	H231011
159	宗像市はPR不足。糸島や朝倉、甘木のブランドにかなわない。渡船代を下げられないなら、駐車場やうみんぐの料金を安くするなどして県内外から人を集め観光拠点にしたほうがいい。	参考にしたい。市は元気な島作り計画を作成し、活性化に取り組んでいる。観光資源をいくつかセットでPRし盛り上げていきたい。	08産業振興部	C	赤間西	H231011

平成23年度 宗像市議会報告会 質疑等一覧

No	参加者	議会	担当	班	会場	実施日
160	太宰府天満宮は参道も賑わいがあり楽しめる。宗像大社も同じようにできないか。	提案はもちかえる。	08産業振興部	C	赤間西	H231011
161	住環境はすばらしいが若い人の雇用の場がない。企業誘致は難しいだろうが、雇用を増やし人口増をはかるべき。	企業誘致はなかなか難しい。教育、福祉、自然環境を生かして定住を呼びこむべき。企業誘致を大々的に進めるべき。	03経営企画部	C	赤間西	H231011
162	赤間駅と東郷駅の位置が中途半端。市役所は東郷駅より、サンリブは赤間駅より。どちらが中心なのかかわからない。	赤間駅が中心拠点。約80億かけて整備した。	07都市建設部	C	赤間西	H231011
163	整備したわりには、文化施設もない。駐車場だらけ。中央公民館がなくなって図書館が遠くなった。不満がある。	河東コミセンにこれまでの1.5倍の図書館が設置される。	07都市建設部	C	赤間西	H231011
164	河東コミセンに図書館ができることを広報に載せたり、周知すべき。		04市民協働・環境部	C	赤間西	H231011
165	福間は発展している。イオンができれば赤間は衰退する。赤間駅周辺を活性化させる方策はないか。		08産業振興部	C	赤間西	H231011
166	コミュニティセンターは災害拠点。人的体制は整備している。備蓄物資が少ないので災害拠点として機能できるか不安。拠点はコミュニティセンターより赤間西小学校のほうが適しているのでは。	防災担当に伝える。物資は必要なものから順次用意している。	04市民協働・環境部	C	赤間西	H231011
167	大谷団地(480世帯)は車での避難経路が1箇所しかない。	赤間西小学校から抜けられるようになっている。	02総務部	C	赤間西	H231011
168	空き家条例はなぜ制定されたのか。	宗像市は空き家が多い。年間20件ほど空き家をなんとかしてほしいと要望がある。	02総務部	C	赤間西	H231011
169	空き家の情報提供について、自治会で改善提案書を作成しなければならないのか。改善提案書の作成は負担になる。	空き家に関しては、個人が市に直接連絡してもよい。	02総務部	C	赤間西	H231011
170	空き家条例は空き家の活用なども含まれるか。	含まれない。これから検討していく。	02総務部	C	赤間西	H231011
171	城ヶ谷は高齢化率46%。自治会の役員の担い手もない。住民の身近な問題を解決してほしい。		04市民協働・環境部	C	赤間西	H231011
172	学童保育について、10月から保護者に詳しい説明もなく延長保育が始まった。料金も非常に高い。安心して預けられるようにしてほしい。	執行部に伝える。	05子ども部	C	赤間西	H231011
173	コミュニティバスについて、定員が10名程度なので乗れないことがある。時間も路線も使いにくい。	苦情はたくさん出ている。行政だけでなくコミュニティも一緒に決めている。昨年、南郷と吉武地区で試験的にコミュニティバスを走らせて、半年かけて安定した。もう少し様子を見てほしい。	02総務部	C	赤間西	H231011
174	市の印刷物が多い。ふれあいバスの時刻表も広報に載っているのに、全戸配布している。必要があるのか。情報量が多すぎる。タイムリーで、市民に受け止めてもらえるような情報の出し方を工夫してほしい。		02総務部	C	赤間西	H231011
175	議会報告会のチラシもわかりにくい。赤間西だけのチラシを作るなど工夫を。		01議会	C	赤間西	H231011
176	うみんぐの料金が高い。駐車場代、渡船代などとセット料金をつくってはどうか。	議会も提案している。	08産業振興部	C	赤間西	H231011

平成23年度 宗像市議会報告会 質疑等一覧

No	参加者	議会	担当	班	会場	実施日
177	上水道料金が低い。どのように推移しているか。	宗像市、福津市で料金が異なっていたため事務組合議会で料金を決定し少し下がる予定である。	03経営企画部	D	自由ヶ丘	H231015
178	県道の移管は市としてメリットがあるのか。	新しく県道ができたたら旧道は市に移管されることは決まり事とされている。	07都市建設部	D	自由ヶ丘	H231015
179	渡船航路の変更で、地島の人は遠くなっている。島民の要望によるものか。	地島島民の意見を聞いて行ってあるが地島島民からフェリー運行の要望があったため。神湊ターミナル整備も行われる。	08産業振興部	D	自由ヶ丘	H231015
180	空き家条例の件で、命令の先がまだ見えてこない。	どれだけ効力があるかどうかはまだ分からない。持ち主へ空き家の有効活用を促すことも考えられる。	02総務部	D	自由ヶ丘	H231015
181	空き家を大学生などがシェアハウスとして利用できないか。	家の外回りの管理などもあり難しいこともあるが提案として受ける。	03経営企画部	D	自由ヶ丘	H231015
182	自由ヶ丘コミセン老朽化に対する対応策はどうなっているのか。	現施設の改修は段差などがあり活用には不便あるため、現施設を利用しながら憩いの家の方に、道路法面の土地を購入して建替をする予定で合併特例債により建築する予定と聞いている。	04市民協働 環境部	D	自由ヶ丘	H231015
183	コミセン前の道路が大雨の時に一時的に冠水している。	そのような話は、聞いたことはないが、大雨の時、一時的に冠水することがあればコミセン建替えの時に併せて水路改修の要望をお願いする。	04市民協働 環境部	D	自由ヶ丘	H231015
184	学童保育の利用人数が少なくなっている。保護者会で行事をしていたが、殆んどなくなり繋がりがなくなってきている。対応についてもハートが感じられず、ビジネス的である。今までのように家庭的な雰囲気で行われるように改善を要望する。	今後のあり方について、外部評価のなども行なわれていないので、それらも踏まえて対応していく。議会としても検証する必要があるのではないかとと思うが決定はしていない。要望として受ける。	05子ども部	D	自由ヶ丘	H231015
185	指定管理者になって変わったことは何か。	料金は下がっている。	02総務部	D	自由ヶ丘	H231015
186	市税の滞納状況について、過去5年間の状況教えてほしい。	すべての税目で収納率は向上しているとの報告を受けている。ここには平成22年分のデータしかない。平成22年度の市税の収納率は94.5%、滞納率5.5%。平成22年度の市民税(個人現年)の収納率98.8%。収入未済額54,188,865円。前と年度と比較しても納付率は上昇している。滞納については厳しく対応している。	03経営企画部	D	赤間	H231018
187	財政は非常にいいということで結構な話だが、市民の満足度について、議員はどのように考えているのか。	議員それぞれの捉え方は違っていると思う。市民税収入が平成21年度と比べ2億6千万円減少している。これは、宗像市が高齢化社会に向かっている表れでもあり、税収が減少すれば、サービスの低下にもつながる。サービスの維持と経費削減を実現するため、すでに行財政改革にも取り組んでいる。また議会でも議会改革調査特別委員会を設置し、政務調査費、費用弁償、行政視察、議員定数、議員報酬について調査検討を行っており、12月議会で検討結果を報告する予定である。	01議会	D	赤間	H231018
188	市民アンケート調査を行なってはどうか。	市民アンケート調査は行なっている。満足度については、個人的な感覚では過半数には届いていないのではないかと。(実際の満足度は、H17:55.5%、H21:65.9%)	03経営企画部	D	赤間	H231018
189	議会改革調査特別委員会が設置されているが、どのようなことが問題点として取り上げられていて、どのような結論が得られたのか。結論が出ていないのであれば、その見直しはどうか	11月7日に最終的な報告の内容を確認する予定。ここで報告できるのは、政務調査費(22,000円×12月)は現状維持、費用弁償は平成24年4月から廃止。行政視察は、議員改選年には実施せず任期中に3回。議員定数は現状の20人、議員報酬も現状の月額441,000円のままということで確認している。12月議会で報告する予定。政務調査費については、若干の用途基準の見直しを行った。また、各議員の政務調査費の情報公開は、今まで情報公開条例に基づく手続きが必要だったが、来年度からそのような手続きを取らずに見ることができるようにしたいと考えている。	01議会	D	赤間	H231018
190	宗像市と玄海町の合併後、旧玄海町を都市計画法に基づく都市計画区域に指定するための事務の進捗状況はどうなっているのか。	旧玄海地区においては、合併後5年間で旧宗像市と同様に都市計画区域に定めるという方向が示されている。県からの指導もあり、旧玄海地区は平成22年3月31日に準都市計画区域に指定されている。準都市計画に指定されているため、区域内では3,000㎡以上、区域外は10,000㎡以上の開発は許可が必要となる。無計画な開発を抑制するための取り組みである。	07都市建設部	D	赤間	H231018

平成23年度 宗像市議会報告会 質疑等一覧

No	参加者	議会	担当	班	会場	実施日
191	玄海地域が都市計画区域に指定される時期について、いつ頃を目安としているのか。	執行部ではないので、都市計画区域の指定される時期を明確には示すことができない。地域ごとに説明会を行なっているとの報告を受けている。	07都市建設部	D	赤間	H231018
192	宗像市から車で100km圏内に九電の玄海原子力発電所がある。玄海原発1号機は耐用年数30年で設計されているが、既に36年経過している。玄海原発の場合、福島原発のような地震や津波ではなく、老朽化や操業ミスによる事故が懸念される福島原発の事故(3/11)以降、宗像市議会で、どのような論議がなされたのか、聞かせて欲しい。	宗像市議会議員として答えられる範囲を超えているのではないかと。議員の質問の中でも原発に関する一般質問が出た。ただ、宗像市も玄海原発の100km圏内に位置しており、無関心でいるわけにはいかないと、執行部に投げかけている状況である。	02総務部	D	赤間	H231018
193	議会として、執行部に投げかけているということだけでいいのか。	議会において、原発に対する対応について議員間で議論してオーソライズするような状況に至っていない。そういうことは問題だと思う。	01議会	D	赤間	H231018
194	市議会として原発の問題について、決議しているのではないかと。	6月議会で原発関係施設等の安全保障を求める意見書が可決され、関係機関に送付されている。重要と思われる案件については、議会基本条例にある議員同士で討論する政策討論会も今後考えられるので、提案していきたい。	01議会	D	赤間	H231018
195	国保の基金が底をつくという話があった。周辺の住民は高齢者ばかりで、企業もなく、いずれ夕張市かな、と危機感を感じる。	財政的な問題については、宗像市は職員数の削減など、夕張市の二の舞いにならないよう、早い時期から行財政改革に取り組んでいる。しかし、高齢化が進むと必ず税収は減っていくので、若い世代の定住化も今後の政策において、大きな投資を必要とする部分であろうと思う。	06健康福祉部	D	赤間	H231018
196	国民健康保険に関して、正しい情報を提供してもらって、市民が精神的な自立や知恵を出していかなければ、生き残れないのかなと思う。協働は、そのための準備なのかなとも思う。	市民の自立という面においては、自分たちでできることから取り組む。例えば生ゴミの水切りが、年間2,000万円の燃料費の削減につながる。市民が健康づくりに取り組むことによって医療費削減にもつながり、国保事業の安定運営が見込めるのではないかと。	06健康福祉部	D	赤間	H231018
197		国保税はこの10年間税率は上がっていない。実質は赤字で、今年度既に赤字になっているかもしれない。医療費が年々増加してきている状況で、特定健診の受診率が低い。早期発見で医療費が抑えられるので、地域の方が声を掛けあって、年に1回健診に行きたくて欲しい。またジェネリック医薬品を使用すれば、薬価を下げることができるので、診察の際に申し出て処方してもらって見てはどうか。一人ひとりが気をつけていけば医療費も抑えられるのではないかと。	06健康福祉部	D	赤間	H231018
198		医薬品代は、医療費の約3割を占めると言われている。ジェネリック医薬品を使用することによって、その医薬品代の3割から5割を削減することができるので、市民のみなさんのご協力をお願いしたい。	06健康福祉部	D	赤間	H231018
199	現在議案書は、議会開催される1週間前に市役所ロビーの情報コーナーに置かれているが、背表紙もなく分かりにくい。積極的な広報がなされていない。議案の内容が事前にわかれば、議会傍聴に行く動機にもなり、議案が決定するまでに市民の声が生かせることも大事なことだと思う。各コミセンに議案書を配置してはどうか。		01議会	D	赤間	H231018
200	常任委員会及び予算(決算)委員会の要点筆記は、情報公開請求をしなければ、公開されない。それらの要点筆記も情報コーナーに置いてもらえれば、現在、どのような議論がなされているかを知ることができるのではないかと。		01議会	D	赤間	H231018
201	議会傍聴の際、議案書は置いてあるが、当日配布資料が配られていないので、ぜひ配布して欲しい。そしてもし出来るなら議案の説明会を開催して欲しい。	検討する。	01議会	D	赤間	H231018
202	うみんぐ大島にはどれくらいの経費がかかったのか。また、現在の利用状況。神湊の第2駐車場の整備費用と現在の利用状況について教えて欲しい。	うみんぐ大島の利用状況は、先日のむなかた改善会議での報告では、9月末で約17,000人の利用者があったとのこと。当初の見込みでは、1年間で20,000人。うみんぐ大島は、県事業なので詳しいことはわからないが、整備費用は18~20億円程度と聞いている。神湊第2駐車場の経費についてはわからない。第1、第2駐車場が満車になったのは数回しかなかったのではないかと。	08産業振興部	D	赤間	H231018

平成23年度 宗像市議会報告会 質疑等一覧

No	参加者	議会	担当	班	会場	実施日
203	来年度、コミュニティへの運営経費が上積みされると聞いており、コミュニティの果たす役割は大きくなっていく。そういう中で地域健診についても現在30%前後の受診率を50～60%に上げたいという思いはある。そのためには検診機関の整備や口コミなどで地域住民が誘いあわせて行くことが必要。		04市民協働・環境部	D	赤間	H231018
204	既に通院しているので、あらためて特定健診に行く必要はない、という声も聞く。その場合はどう考えるのか。	病院に通院していても、治療している疾病以外のがん検診を受診してほしい。	06健康福祉部	D	赤間	H231018
205	特定健診については、医学的にも賛否がある。信頼のおける健診体制を宗像市として明らかにしてほしい。	健診の委託業者は、専門職の方が健診をしているので信頼できないとは言えないのではないかと。	06健康福祉部	D	赤間	H231018
206	宗像医師会も住民の健康をどのようにして守るかにについて建設的な立場を取るべきだと思う。医師会が協力的でないと聞く。議会としてチェックする必要があるのではないかと。		01議会	D	赤間	H231018
207	学校給食の調理業務は、全国組織のフード会社に委託している。これも地域の住民が受託できるようにできないか。住民の収めた税金は住民が使い、そしてまた税金を納める。このような形で町として自立させていく運営が大事である。		11教育部	D	赤間	H231018
208	下水道事業の今後の見通しは。	現在の下水道普及率は90.1%。玄海地区は平成33年度を目処に下水道整備を行なっており、既存の河東終末処理場にて処理する。現在、受け入れのため高度処理施設を改築更新している状況。下水道工事については原則公道に埋設するが、玄海地区において、数カ所私道にかかる部分があり、地権者との協議に時間を要する。	07都市建設部	D	赤間	H231018
209	指名業者であるということ、被選挙権が行使できないのはおかしい。もう少し研究すべきなのではないか。	昨年既に文書回答済みである。今後も条例に則って対応していく。	01議会	D	赤間	H231018
210	学童保育だけでなく、様々な委託業務について、住民を活用していくことが議会、当局としても重要な課題である。宗像市の中で税金を循環させていくということが宗像市のまちづくりに大きな役割を果たすと思う。	学童保育については、自由ヶ丘コミュニティの議会報告会でも話があったので、それらとあわせて承っておく。	03経営企画部	D	赤間	H231018
211	議員の費用弁償の廃止は、平成24年4月まで待たずに12月議会で提案し、即廃止とすべきではないか。	費用弁償だけでなく、議員定数、議員報酬、視察などについても同時に検討している。それらもあわせて12月議会で審議して、来年度4月から施行していこうと考えている。	01議会	D	赤間	H231018
212	議員定数について、20人から18人に減らすという話があると聞いた。定数が減ると組織を持っている人しか選挙に出られないと思う。簡単に定数を減らすべきでない。	議会改革調査特別委員会では、議員定数、議員報酬は現状維持の方向でまとまりつつある。	01議会	D	赤間	H231018
213	空き家等の適正管理に関する条例が制定されたが、ペナルティはない。管理放棄住宅の植栽等を、市が伐採して片付けてくれるのではないのか。	個人の資産なので、勝手に手を加えることはできない。調査目的で、土地の中に入ることができるようになったので一歩前進した。今までは足を踏み入れることも出来なかった。	02総務部	D	赤間	H231018
214	特別会計全体の一般会計からの繰入金の総額は。	総額21億8千万円	03経営企画部	C	吉武	H231018
215	国民健康保険特別会計の赤字分は市民が全てを負担するのか。国や県からの助成はないのか。	歳入の内訳は国保税が23.2%、国の補助が22.2%。赤字になった場合は国保加入者が負担することに制度上なっている。国保税の値上げはまだ決定していない。	06健康福祉部	C	吉武	H231018
216	小規模のコミセンは合併しなければならないという話を聞いた。	H24年度に田島と神湊は合併する。原則、小学校地区に1つのコミュニティとなっている。吉武はない。	04市民協働・環境部	C	吉武	H231018
217	田熊石畑遺跡の土地購入に11億かかっているが、今後、費用はいくらかかるのか。	次回報告する。	04市民協働・環境部	C	吉武	H231018
218	かのこ債について、市債を発行するより、基金を取り崩すほうが先なのでは。	市民協働事業の一つ。大きな事業を行うときに発行し、市民に関心をもってもらうことが目的。	04市民協働・環境部	C	吉武	H231018
219	市民税2億6千万減の理由	生産人口の減と個人所得の落ち込みが原因	03経営企画部	C	吉武	H231018

平成23年度 宗像市議会報告会 質疑等一覧

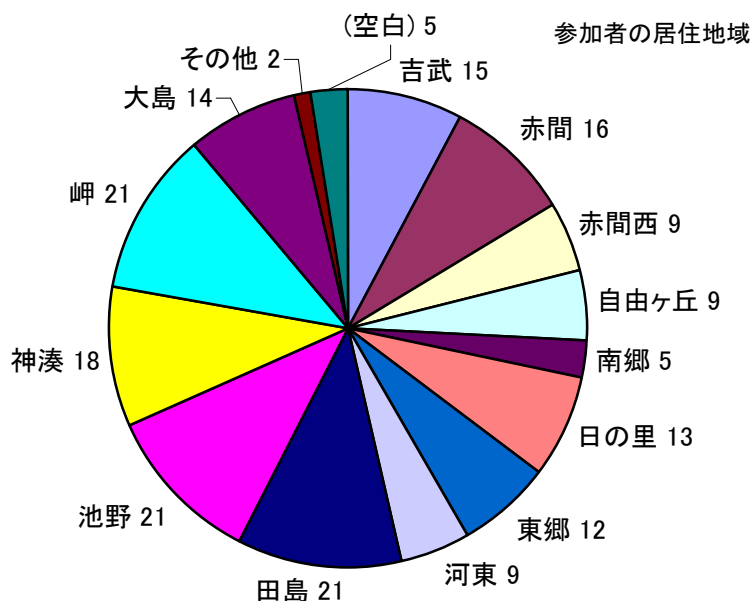
No	参加者	議会	担当	班	会場	実施日
220	宗像市の将来への展望は。(5人の意見)	・企業誘致をすすめ若者の雇用を確保し定住を図る。・子育てと福祉、教育に重点をおき若者の定住を図る。・子育てしやすい街。学童保育の指定管理のあり方を見直す。・教育重視、小中一貫、中高一貫をはかり教育レベルを上げる。・工業団地造成し企業誘致を図る。生産人口を増やす。	01議会	C	吉武	H231018
221	吉武地区の問題点、のばしていくところは(5人の意見)	・高齢化が問題。・小学校の児童数減が問題。・各学校を適正規模にしたい。・道路整備。農業後継者の育成。・農業の拠点にし直売に力を入れる。	01議会	C	吉武	H231018
222	サラリーマンは給与が減っている。議員の歳費や定数は下がっているのか。社会情勢を踏まえよく考えるべきである。真剣に慎重に検討してほしい。	特別委員会で議論してきたが、結論は現状維持となった	01議会	C	吉武	H231018
223	農業問題にもっと力を入れてほしい。一般質問もあまりされていないようだ。		08産業振興部	C	吉武	H231018
224	TPP問題について、議会で勉強しているか。	JAから講師を招いて勉強し、H22年12月議会でTPPIに関して全員反対で国に意見書提出した。	01議会	C	吉武	H231018
225	むなかた改善会議について、新聞で読んだが、はりきゅう事業が廃止であった。利用者は少ないだろうが、弱者を切り捨てるのはいかがなものか。	公募で選ばれた市民が判断したこと。決定ではない。	03経営企画部	C	吉武	H231018
226	病後時保育について、保育園や地域に病気の子どもを預ける場所をつくってほしい。	命にかかわることなので難しい。	05子ども部	C	吉武	H231018
227	吉武は過疎地区なので、空き家に買い手がつかない。どうにかしてほしい。		03経営企画部	C	吉武	H231018
228	市民の要望に市は真剣に対応してほしい。		02総務部	C	吉武	H231018

議会報告会アンケート集計（平成23年10月実施）

宗像市議会報告会参加者数及びアンケート回収数(アンケート回収率:86.8%)

会場	参加者数	アンケート
吉武地区コミセン	17	16
赤間地区コミセン	14	13
赤間西地区コミセン	12	10
自由ヶ丘地区コミセン	9	9
旧中央公民館敷地内西側施設	4	4
南郷地区コミセン	5	6
東郷地区コミセン	15	15
日の里地区コミセン	16	13
玄海小学校	30	21
池野地区コミセン	28	22
岬地区コミセン	26	25
ゆうゆうふらざ	22	21
大島地区コミセン	21	15
総計	219	190
H21、22	223	185

※H21、22 ⇒ H21(3会場)、H22(10会場)の合計

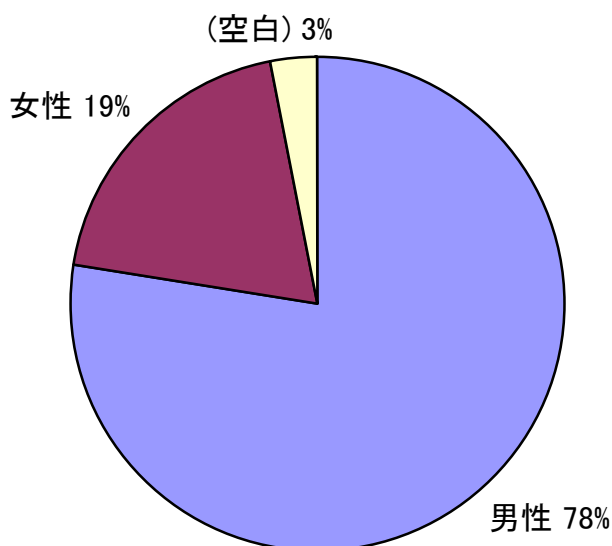


1 参加者の居住地

会場	吉武	赤間	赤間西	自由ヶ丘	南郷	日の里	東郷	河東	田島	池野	神湊	岬	大島	その他	(空白)	総計
吉武地区コミセン	14									1					1	16
赤間地区コミセン		10	1	1				1								13
赤間西地区コミセン		1	8					1								10
自由ヶ丘地区コミセン		2		7												9
旧中央公民館敷地内西側施設								4								4
南郷地区コミセン					5		1									6
東郷地区コミセン		3				1	10	1								15
日の里地区コミセン						12		1								13
玄海小学校									20						1	21
池野地区コミセン										20				1	1	22
岬地区コミセン				1			1					21			2	25
ゆうゆうふらざ								1	1		18			1		21
大島地区コミセン	1												14			15
総計	15	16	9	9	5	13	12	9	21	21	18	21	14	2	5	190
H21、22	14	15	10	23	1	17	15	17	11	13	5	17	21	5	1	185

2 性別

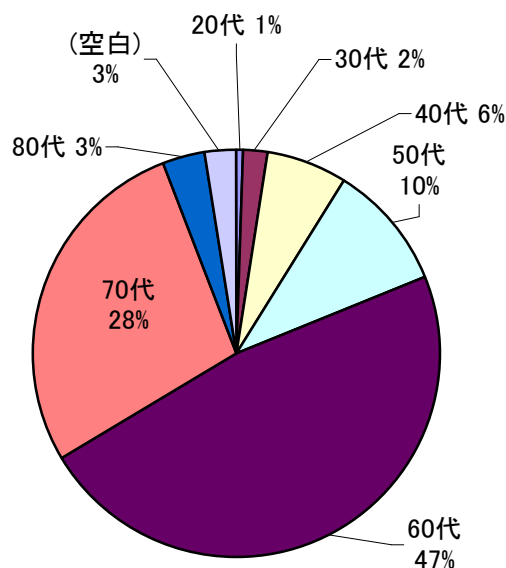
会場	男性	女性	(空白)	総計
吉武地区コミセン	12	3	1	16
赤間地区コミセン	9	4		13
赤間西地区コミセン	8	2		10
自由ヶ丘地区コミセン	8	1		9
旧中央公民館敷地内西側施設	3	1		4
南郷地区コミセン	5	1		6
東郷地区コミセン	9	6		15
日の里地区コミセン	8	5		13
玄海小学校	19	1	1	21
池野地区コミセン	18	3	1	22
岬地区コミセン	19	3	3	25
ゆうゆうふらざ	17	4		21
大島地区コミセン	12	3		15
総計	147	37	6	190
H21、22	123	61	1	185



議会報告会アンケート集計（平成23年10月実施）

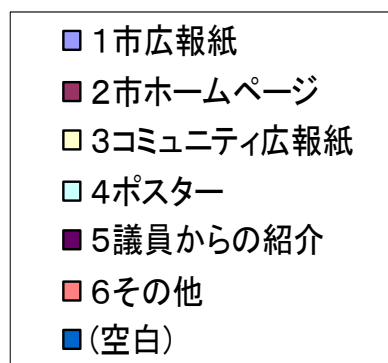
3 年齢

会場	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	(空白)	総計
吉武地区コミセン			2	1	6	6		1	16
赤間地区コミセン					7	6			13
赤間西地区コミセン			2		7	1			10
自由ヶ丘地区コミセン		2	1	1	1	3	1		9
旧中央公民館敷地内西側施設					3		1		4
南郷地区コミセン			1	1	3	1			6
東郷地区コミセン			2	2	7	2	2		15
日の里地区コミセン			1	1	5	5	1		13
玄海小学校	1			3	10	6		1	21
池野地区コミセン			2	2	13	4		1	22
岬地区コミセン		1		2	8	11	1	2	25
ゆうゆうぶらざ		1		1	13	6			21
大島地区コミセン			1	5	7	2			15
総計	1	4	12	19	90	53	6	5	190
H21、22	1	10	18	23	68	51	12	2	185

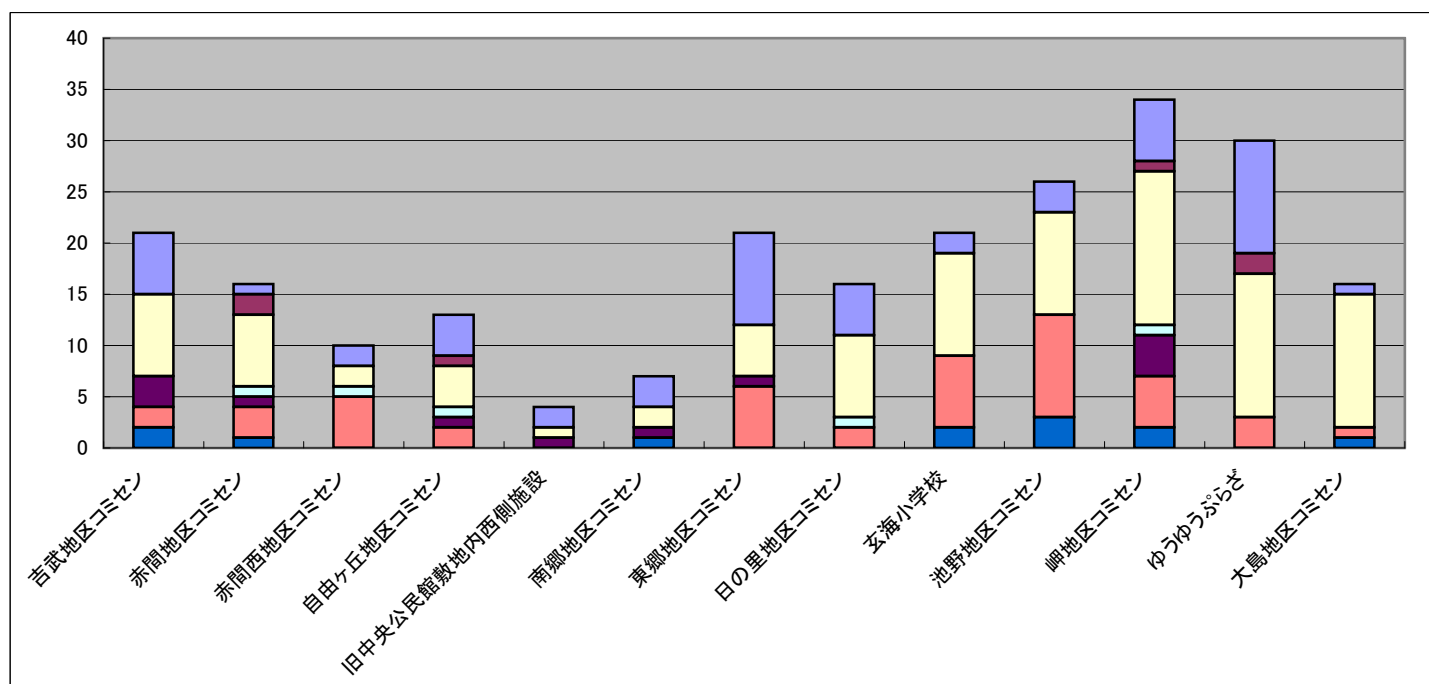


4 議会報告会を何で知ったか（複数回答可）

会場	1	2	3	4	5	6	(空白)	総計
吉武地区コミセン	6		8		3	2	2	21
赤間地区コミセン	1	2	7	1	1	3	1	16
赤間西地区コミセン	2		2	1		5		10
自由ヶ丘地区コミセン	4	1	4	1	1	2		13
旧中央公民館敷地内西側施設	2		1		1			4
南郷地区コミセン	3		2		1		1	7
東郷地区コミセン	9		5		1	6		21
日の里地区コミセン	5		8	1		2		16
玄海小学校	2		10			7	2	21
池野地区コミセン	3		10			10	3	26
岬地区コミセン	6	1	15	1	4	5	2	34
ゆうゆうぶらざ	11	2	14			3		30
大島地区コミセン	1		13			1	1	16
総計	55	6	99	5	12	46	12	235
H21、22	56	12	77	4	19	26	4	198



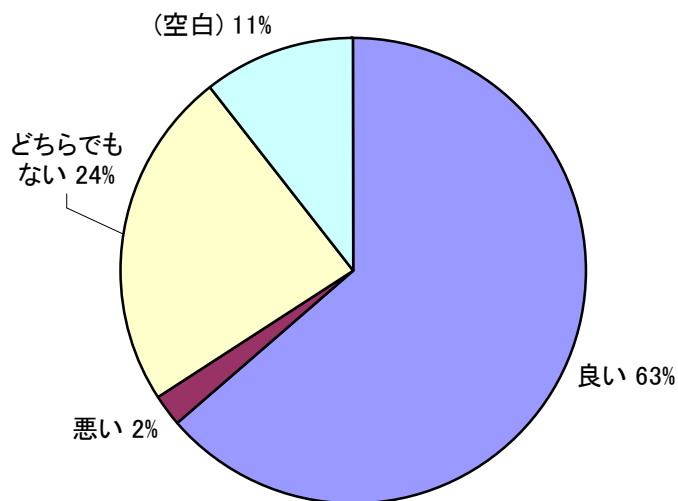
※その他内訳
 コミュニティ関係(24)、知人(8)、回覧板(7)
 議会事務局問合せ(1)、漁協(1)、その他(7)



議会報告会アンケート集計（平成23年10月実施）

5 参加した感想

会場	良い	悪い	どちらでもない	(空白)	総計
吉武地区コミセン	12		3	1	16
赤間地区コミセン	5		5	3	13
赤間西地区コミセン	5		5		10
自由ヶ丘地区コミセン	5		3	1	9
旧中央公民館敷地内西側施設	3		1		4
南郷地区コミセン	6				6
東郷地区コミセン	9	1	2	3	15
日の里地区コミセン	11	1	1		13
玄海小学校	12		7	2	21
池野地区コミセン	10	2	8	2	22
岬地区コミセン	16		4	5	25
ゆうゆうぶらざ	12		6	3	21
大島地区コミセン	15				15
総計	121	4	45	20	190
H21、22	139	1	32	13	185



6 次回参加の意向

会場	参加	不参加	わからない	(空白)	総計
吉武地区コミセン	14		1	1	16
赤間地区コミセン	7	2	3	1	13
赤間西地区コミセン	4		6		10
自由ヶ丘地区コミセン	8		1		9
旧中央公民館敷地内西側施設			4		4
南郷地区コミセン	6				6
東郷地区コミセン	11		2	2	15
日の里地区コミセン	10	1	2		13
玄海小学校	9	2	7	3	21
池野地区コミセン	11	1	8	2	22
岬地区コミセン	18	1	3	3	25
ゆうゆうぶらざ	12		8	1	21
大島地区コミセン	15				15
総計	125	7	45	13	190
H21、22	139	29	5	12	185

